

PTA活動紹介		高P連受付番号	1
PTA(学校)名	愛知県立豊明高等学校	部門	ノンジャンル
活動テーマ	PTA研修会・文化祭PTA企画(体験講座・作品展示)		
キーワード	交流	つながり	絆
開催日	◇9月11日(月)午前【PTA研修会】 ◇9月11日(月)午後及び12日(火)全日【文化祭PTA企画】		
場所	豊明高校 4K教室【PTA研修会】 3K教室【文化祭PTA企画】		
時間	◇9月11日(月)9:30~11:30【PTA研修会】 ◇9月11日(月)13:00~15:00及び12日(火)10:00~15:00【文化祭PTA企画】		
参加者	PTA研修会(ヨガ講座)『保護者21名』 文化祭PTA企画(体験講座・作品展示)『保護者・生徒・教職員95名』		
趣旨	<p>高校では中学校と異なり通学地域が広く、つながりが薄くなっていく傾向があります。そこで保護者同士、少しでもつながりを深くするための一つの取組として、広報委員会の主催で実施しています。毎年新しいアイデアを出しながら、身体を動かす心地よさや作る楽しさを感じながら充実した時間を過ごせるようにしています。</p> <p>PTA研修会では、ヨガ講座を開催しました。日ごろの疲労ストレスを取りリフレッシュする時間を共有することで、保護者同士のつながりや絆を強めていきます。</p> <p>文化祭PTA企画の体験講座では、保護者は勿論、生徒や教職員も一緒に参加できるようにしてお互いの交流を深めています。豊高を盛り上げようという熱い気持ちが生徒に伝わるよう、生徒と保護者との絆を強くしていきます。</p>		
活動ポイント	保護者同士の交流を深めること。 保護者と生徒並びに教職員とのつながりを強めること。		
主体委員会名・講師名等	1. PTA研修会 PTA広報委員会【講師 鈴木 ゆき先生】 2. 文化祭PTA企画体験講座 PTA広報委員会【講師 PTA広報委員他】		
<p>◇PTA研修会 開催した講座は「ヨガ講座」です。『日ごろの疲れをヨガで癒しませんか?』というコンセプトで実施しました。当日は順調に講座が始まりました。講師の先生が丁寧に教えてくださるので、参加者全員が気持ちよく身体を動かすことが出来ました。ヨガは他の人と比べると自分自身の身体に合わせて身体を動かしていきます。それぞれが心地よく筋肉を伸ばし、呼吸を整えて、日ごろの疲労ストレスを取りリフレッシュすることができました。</p> <p>参加した皆さんが身体を動かす心地よさを実感することができたように思います。笑顔あふれる和やかな雰囲気の中、身体を動かすだけでなく、日頃の子育ての悩みから進路の話など有意義な情報交換を行うこともできました。</p>			

◇文化祭PTA企画(体験講座・作品展示)
体験講座は、会場に来てくれた生徒や保護者の方々に『デコクリップ・くるみぼたん・ミサンガ』作製の体験をしてもらいました。また、来ていただく皆様に喜んでいただけるよう、教室内の飾り付けなどを工夫しました。そして作品展示は、PTA校外研修会で作製した『湯飲み(常滑焼)』や保護者が作成した『ちぎり絵』を展示しました。常滑焼の湯飲みのデザインは、それぞれの感性が輝くものになっていました。また、ちぎり絵の『ナポレオン』は非常に大きな作品で、会場の中で一際、際立っていました。そして、体験講座では一人ひとりに丁寧に対応するために広報委員が講師となっておこないました。毎年好評な体験講座ですが、今年度も参加者は95名にもなり大盛況となりました。保護者だけではなく、教職員や生徒も多数参加していただきました。「楽しい!もっとやりたい!」という声が聞け、とても盛況のうちに終わることができました。役員一同、一丸となり楽しく充実した文化祭企画になりました。



PTA活動紹介		高P連受付番号	2	
PTA(学校)名	愛知県立三好高等学校PTA		部門	ノンジャンル
活動テーマ	花いっぱいの花壇で卒業生を送り出し、新入生を迎えよう!			
キーワード	植栽活動	保護者、職員、在校生の共同作業	お祝いしようという気持ち	
開催日	平成29年1月21日(土)(今年度は平成30年1月20日(土)実施予定)			
場所	三好高等学校内花壇			
時間	午前9時から11時			
参加者	三好高等学校PTA(25名)、教職員(7名)、有志生徒(44名)			
趣旨	祈願して快く送り出すために花壇をたくさんの花で彩る。 ・次年度4月の新入生が入学時に高校生活を期待で溢れる気持ちになってほしいという気持ちを込めて、花壇をたくさんの花で彩る。 ・PTA会員、本校職員、生徒が共同で作業し、相互の交流を図る。			
活動ポイント	卒業生を送り出すにあたり、また新入生を迎えるにあたり、お祝いの気持ちをもち、PTA、職員、生徒と一緒に学校をきれいな花でいっぱいにする。			
主体委員会名・講師名等	PTA役員会・総務部			

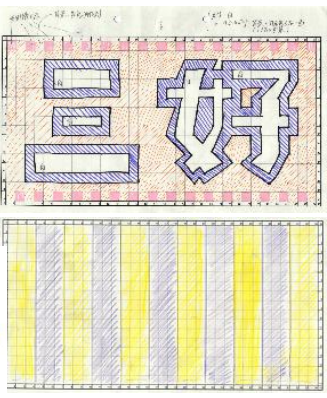
本校PTAは「生徒の笑顔大切に」という思いで、様々な活動をしています。卒業する3年生のことを思いながら、そして、新しく入学してくる新入生のことを想像しながら花壇をたくさんの花でいっぱいになります。卒業生がきれいにした花壇を背景にして、笑顔で写真を撮っている姿を見ると、私たちが嬉しくなります。卒業生の今後の活躍を祈願せずにはいられません。また、緊張した新入生が校門をくぐって花壇を目にしたとき、少しでも緊張を和らげられれば、そして、これからの高校生活に希望を膨らましてくれれば、と考えています。「生徒の笑顔大切にしたい。」という思いで活動していますが、生徒の笑顔は私たちの最大の幸せです。私たち自身が幸せになるためにこのような活動を行っているのだと思います。

準備

1. 花を植えるには、花壇を何も無い状態にして、土をほぐさなければなりません。生徒保健委員が春～秋に彩っていた植物の残りや雑草を時間をかけて綺麗に抜いてくれます。そして、植栽前の数日間で土をほぐしてくれます。生徒保健委員だけでは手が足りないため、有志の生徒が作業を手伝ってくると聞いています。
2. 花壇のデザインを考えます。年によって、私たちPTAがデザインしたり、生徒会役員にデザインをしてもらったりしています。メインの花壇にはいつも「三好」の文字を入れることにしています。
3. 保護者、職員、生徒に参加の呼びかけをします。部活動顧問にもお願いして、参加を呼びかけます。1、2年生には、「君たちの母校を花でいっぱいしよう!」と愛校心を持ってほしいと願い呼びかけています。



生徒への呼びかけポスター



平成28年度のデザイン

花壇の構成と花の株数

本校には、大きな花壇が5つあります。そしてロータリーには、三好高校のシンボルである月桂樹の植え込みがあり、その足元にも花を植えます。植える花の苗の総株数は例年3500株にもなります。花の苗はみよし市のシルバー人材センターにお願いをして持ってきていただいています。特に卒業生は、地域のお年寄りの愛情も感じて花壇を眺め、卒業していきます。

植栽活動

PTA、職員、生徒が協力して活動にあたります。例年、運動部の生徒が多く参加してくれます。平成28年度は大会が重なっていない野球部、バレーボール部の生徒が参加してくれました。当日は模擬試験が行われていたため、参加できる生徒が限られていましたが、それでもたくさんの生徒の参加がありました。生徒も楽しいききと作業をしています。作業の際にも、生徒の笑顔にたくさん出会うことができ、それが嬉しくて参加するPTAも少なくないでしょう。

メインの大きな花壇のデザインは決まっているものの、それ以外の花壇についてはその場で話し合っどどのようなデザイン、色彩にするか決めます。野球部の生徒は花でボールとバットを形づくりはしゃいでいました。その光景はとても微笑ましいものでした。

植えたばかりでは、「三好」の文字ははっきりわかりませんが、3月、4月になると苗が育って見事なできばえになります。土の部分がすべて花で覆われます。卒業、入学のお祝いの時期が見頃であり、完成形となります。



メインの花壇に「三好」の文字を描いています



白い花でボールとバットを描く野球部員



参加者全員で花壇の前でポーズ

終わりに

私たち三好高校PTAは、常に楽しく活動しています。難しくなく参加したいと思う人が誰でも気軽に参加できる取り組み、そして、単年で終わらず、ずっと続けられる取り組みばかりです。この植栽活動もそうですが、生徒と一緒に取り組む活動が多くあります。生徒が自主的に行動する姿を見ると嬉しく、一緒に活動したいと多くの保護者が参加します。「生徒の笑顔」は私たちの願いであり、その笑顔に出会うために三好高校PTAの活動はこの先も続いていきます。

PTA活動紹介		高P連受付番号	3
PTA(学校)名	愛知県立豊橋工業高等学校		部門
活動テーマ	家庭の話題づくりに貢献！文化祭の「全体鑑賞会 -家庭教育講座-」		
キーワード	文化祭	家庭での会話に役立つ	
開催日	平成29年11月2日(木)		
場 所	愛知県立豊橋工業高等学校		
時 間	13時30分～15時15分		
参加者	生徒、職員、PTAで940名		
趣旨	本校のPTA活動では、先生方とコミュニケーションをとること、親子で共通の話題をもつことによって家庭での話づくりを目的に、年2回の家庭教育講座を設けています。ここでは、主に後者の目的で行う「第2回家庭教育講座」について活動を報告します。		
活動ポイント	文化祭の一行事として行われるため、保護者全員にお知らせを配付。積極的に参加を呼びかけています。		
主体委員会名・講師名等	愛知県立豊橋工業高等学校 生徒会		
<p><背景> 子どもも高校生になると、コミュニケーションをとるのがだんだん難しくなります。「学校のこと、部活のことを話さない」「学校からのお知らせが届かない」など、学校の様子が変わらず不安になるといった声をわが校の保護者からもよく耳にします。</p> <p>本校のPTA活動では、先生たちとのコミュニケーションをとること、学校や子どもたちの様子を知ってもらうことを目的として、年に2回家庭教育講座を開催しています。そのうちの1回は、文化祭の一行事として全体鑑賞会を行い、子どもたちと一緒に演劇や音楽などを鑑賞します。学校からほど近くにある「アイプラザ豊橋」の大ホールを借り切って、教員、生徒、保護者、総勢940名が同じ演目を見ます。親子で同じ演目を見ることで共通の話題ができるため、家庭での話題づくりになると保護者からも好評です。</p>			
メール送信先		info@aichikoupren.org	



舞台鑑賞は、文化祭の初日に行われる本校の伝統行事で、30年以上続いています。平成27年度より「全体鑑賞会」と名称を変更しました。保護者には学校からお知らせを出し、積極的に参加を呼びかけています。一度参加された方は翌年も参加されるなど楽しみにされている方もおり、全体鑑賞会としてから参加者が増えています。



平成26年度は『学校寄席「紙工劇落語」』に、19名の保護者が参加。
平成27年度は『和太鼓「志多ら」』に、49名の保護者が参加。
平成28年度は『演劇「チャージ」』に、46名の保護者が参加。
平成29年度は『明和電機「会社説明会」』に、58名の保護者が参加。

演目は前年と似たものが重ならないように、「音楽」→「演劇」→「その他」の3年ローテーション。生徒会が候補を選び、DVD等で内容を確認して「みんなが楽しめるもの」という基準で選定しています。



<感想>

2017年は11月2日に、中小電機メーカーに偽装したアートユニット『明和電機』の舞台パフォーマンスを鑑賞しました。「自分がしたい夢を形に、考えたものを形にできるってすごい」「WAHHA GOGOのスケッチがすごかった」「最新版のオタマトーンがほしくなった」「子どもと明和電機の話題で盛り上がった」「子どもなりに“ものづくり”について、真剣に考えていることがわかってよかった」といった声が保護者からあがっていました。これからも、家庭での話題づくりにつながるよう、全体鑑賞会を続けていきたいと思ひます。



P T A 活動紹介		高P連受付番号	4
P T A (学校) 名	愛知県立一宮北高等学校	部門	ノンジャンル
活動テーマ	地域交流「北斗スポーツ・カルチャーフェスティバル」を支える		
キーワード	地域交流	将来につながる出会い	子ども達を支える
開催日	平成29年11月5日(日)		
場 所	愛知県立一宮北高等学校		
時 間	午後0時30分から午後3時30分		
参加者	地域小学生5年生6年生、その兄弟姉妹と保護者 一宮北高校生徒会執行部と運動部、文化部の15部活動の部員 一宮北高校P T A		
趣 旨	地域交流活動の一環として、地域住民(主に小学校5・6年生とその保護者)と高校生が、スポーツ・文化活動を通して交流する。生徒が小学生と一緒に笑顔で活動し、楽しさ・うれしさ・おもしろさを体験する。日常の活動では学ぶことのできないことを得る。このフェスティバルが小学生との将来につながるはじめての出会いである。小学生が一番はじめて感じる一宮北高校の印象を大切なものとする。		
活動ポイント	地域の小学生の活動を支え見守る生徒の保護者として、この機会がすこしでも将来につながるよき出会いになるようもてなし(炊き出し)で支える。		
主体委員会名・講師名等	愛知県立一宮北高等学校P T A 生徒会 (一宮市教育委員会 後援)		

【北斗スポーツ・カルチャーフェスティバルについて】

本行事は、平成21年度サッカー部が地域交流イベントとして、スポーツ少年団・クラブチームを対象にサッカーフェスティバルを開催したことに始まる。平成26年度に開校40周年記念事業のひとつとして、生徒会が全部活動に協力要請をしてスポーツカルチャーバイキングとなり、生徒の人的形成を期待する学校行事の取組となった。平成28年度からは一宮市教育委員会より後援名義をいただき、日程等では小学校や地域との調整をすすめたうえ、周辺小学校で案内・申込書を配付、Web ページに掲載し開催となった。

【本年度の活動内容】

本年度参加した小学生は、一宮市・江南市の5年生6年生100名であったが、兄弟姉妹と保護者あわせて合計200名程度の来訪者があつた。本校の部活動生徒と生徒会が来訪者のお世話をし、PTAはその活動を支えるため活動後に豚汁・白玉入りしるこ・果肉デザートを作る舞った。

- 9月の臨時役員会で、生徒会よりフェスティバルの主旨説明とサポート要請を受ける
- 10月の第3回理事会にて、主旨を理解し小学生と生徒の活動を炊き出しでサポートすることとする
- 前日までに、プロジェクトチームで数度の打合せ、調理室使用にあたり家庭科教諭との打合せをする
- 当日 午前11時30分 食材搬入
- 午後0時30分 プロジェクトチーム集合、炊き出し仕込み開始(フェスティバル開会式)
- 午後15時00分 役割担当生徒と配膳準備(フェスティバル閉会式)
- 午後15時20分 小学生、付添い保護者、生徒、職員の順に役割生徒と振る舞い
- 午後16時00分 三品とも完食、後片付け
- 午後17時00分 プロジェクトチーム解散

○活動の様子



開会式 校長の歓迎あいさつ



部員の小学生誘導案内



PTAによる振る舞い準備と豚汁

メール送信先

info@aichikoupren.org



フルーツと一緒に吹く

お手前拝見

スマッシュ

エイ ドンドン

できあがり

おいしそう

焼けてる?

ナイス
スパイク!

テニス

ナイス
シュート!

サッカー

陸上

豚汁をよそう PTA

振る舞う生徒

おいしい!!

また 遊ぼうね!きょうなら

【今後に向けて】

北斗スポーツ・カルチャーフェスティバルは、地域の子供達が本校の生徒と接することで、スポーツと文化の素晴らしさを知り、また本校の生徒、本校そのものに好印象を持ってもらうようにするものである。見方を変えれば、生徒が小学生をリスペクトし、丁寧に指導することによりコミュニケーションの大切さを知り、また、普段の学習活動とは逆の導く側の苦勞を知り、親や指導者へ感謝と謙虚さを学ぶ貴重な機会となっている。また、保護者は些細な支えであるが、同じフィールドで活動することで普段見られない子どもの一面を発見し、親子の絆を強める機会となった。

今後P T A活動として、今回の反省をもとに過剰な負担にならず、生徒が人として成長をするよう見守れる機会になるよう準備をしていきたい。

最後に、生徒のリーダー講習会の資料にあった言葉をあげ、P T A活動をより一層学びの場として広めていく参考としたい。「小学生と一緒に動き、楽しむ」「具体的に何をやるの」「楽しい、またやってみたくて言ってもらえる」「支えるところの作り出すメニュー」「小学生の後ろで親が見守っている」「大人に頼まれたからしょうがなくやるのか」「子ども達を笑顔にできるか」「小学生から何を学べるだろうか」「この機会をチャンスにするのもあなた次第」・・・

PTA活動紹介		高P連受付番号	5
PTA(学校)名	愛知県立東浦高等学校	部門	ノンジャンル
活動テーマ	PTAスポーツ大会(ミニソフトバレーボール)		
キーワード	交流	親睦	参加
開催日	平成28年11月24日(木)		
場 所	本校体育館		
時 間	13:30 ~ 16:00		
参加者	本校教職員 25名 PTA関係者 30名		
趣旨	スポーツを通じて教職員と保護者の交流を図り、親睦を深める。他校では教職員のみ参加のスポーツレクリエーションはよくあるが、PTA主催で教職員と保護者がともに参加する形式は珍しい。それ故に貴重と言えるであろう。		
活動ポイント	スポーツを通じて教職員と保護者の交流を図り、親睦を深める。		
主体委員会名・講師名等	本校総務部・保健厚生部 PTA体育厚生委員会		
<p>毎年、二学期の期末考査の初日に行われている本校の伝統行事である。本校のPTAの方々は和気あいあいとしており、学校の教育活動に協力的である。PTA総会や体育祭や文化祭などの行事の参加率も高い。また、教員と交流できる機会を求めていたり、バレーボール経験者の保護者の方もいる。そのため、毎年楽しみにしている方も多い。教職員と保護者の混成チームをつくり、予選リーグと決勝リーグの2段階で試合を行う。試合の結果や当日の様子などはPTAだよりで後日に報告する。</p> <p>通常は教員と保護者の方が会う機会と言えば、年2回の保護者会ぐらいしか存在しない。が、このような機会が多くなれば、両者のコミュニケーションもとれて、円滑な学校運営が可能になるものと思われる。</p> <p>PTAの方の感想</p> <p>大会の主旨はPTAと日頃お世話になっている先生方との親睦を深めスポーツに勤しむというものです。どちらの親御さんも、毎日を子育てや仕事に追われ、体を動かす機会がなかなか見つけられずにいる中、大会に臨まれたと思います。約2時間の大会はみなさん真剣そのもので白熱したゲームが行われました。全力で戦い勝敗はともかく、とても充実した時間が過ごせた事は大変ありがたいです。体育厚生委員の一年生保護者が吟味を重ねて選んだ景品準備、会場の設営、大会の進行、皆様の前向きな御協力に心から感謝しております。他の高校にこういった主旨の行事があるかは存じませんが、東浦高校の素晴らしい恒例行事です。皆様の笑顔と共に大会を終える事が出来ました事、誠にありがとうございました。</p> <p>お忙しい中、校長先生をはじめ多くの先生方と保護者の皆さまに参加していただくことができました。リーグ戦、その後順位決定戦へと続きます。コートでは常に皆さんのかけ声や声援が飛び交い、にぎやかに試合が進んでいきました。初めてのスポーツ大会への参加だったこともあり、少々緊張もしましたが、みなさんが気軽に声をかけてくださったので楽しく参加することができました。前日からの冷え込みで体育館の寒さが心配でしたが、試合が終わる頃には心地の良い汗をかくほどでした。と同時に日頃の運動不足を改めて痛感し、後日やってくるであろう筋肉痛の心配をしながら後片付けをし、無事に大会を終えることができました。二時間程の大会でしたが、先生方や保護者のみなさんと交流でき、大変楽しい時間を過ごさせていただくことができました。ありがとうございました。</p>			
メール送信先	info@aichikoupren.org		

PTA活動紹介		高P連受付番号	6
PTA(学校)名	愛知県立緑丘商業高等学校	部門	ノンジャンル
活動テーマ	緑商PTA喫茶「みどり」		
キーワード	喫茶	文化祭	ポップコーン
開催日	平成29年11月1日(水)		
場 所	緑丘商業高校 課題教室2		
時 間	9時から15時まで		
参加者	PTA役員理事		
趣旨	文化祭のPTA企画で毎年行っている喫茶店です。来校された保護者の方や生徒にも毎年好評を得ています。保護者、生徒、職員の憩いの場となっています。今年ゆるキャラも登場して盛り上げてくれました。		
活動ポイント	教職員、生徒、保護者が協力して文化祭を盛り上げる。喫茶店で出すドリンク以外のメニューも毎年委員会メンバーを中心に考えています。今年はキャラメルポップコーンでした。「無理せず、楽しむ！」が本校PTAのモットーです。		
主体委員会名・講師名等	PTA文化委員会、役員会		

1 開店前準備



2 営業中





PTA活動紹介		高P連受付番号	7
PTA(学校)名	愛知県立小牧南高等学校	部門	ノンジャンル
活動テーマ	子どもたちの思い出の詰まった制服を、次の世代の子どもたちに!!!		
キーワード	新入学生	制服	リサイクル
開催日	毎年 3月 (入学説明会のおり)		
場所	小牧南高等学校 体育館 他		
時間	午前8時30分～ (入学説明会開催前まで)		
参加者	制服提供者 : 卒業生とその保護者 リサイクル準備: PTA委員 制服受領者 : 新入学生とその保護者		
趣旨	子どもたちが3年間学校生活の中でお世話になった、思い出の詰まった制服を、次に入学する後輩たちに使用してもらい、思いを紡いでいく。		
活動ポイント	卒業生及びその保護者から預かった制服を、次に入学する生徒及び保護者に気持ちよく受け継いでもらえるよう、見やすく体裁を整える。		
主体委員会名・講師名等	PTA 生徒指導委員を中心とした、PTA委員		
【制服リサイクルのスケジュール】(平成28年度)			
2月2日	PTA役員会において、議題とし、卒業生に対して制服提供のPRをすることにする。		
2月3日	3年生に対して、制服リサイクルについての手紙を配布し、制服等の提供を呼びかける。		
3月2日	PTA役員会において、制服リサイクル運動について、再度確認する。		
3月6日	入学試験終了後配布する文書に制服リサイクルについてPRする。		
3月10日・13日・14日	制服等の回収(担当役員または、学校の事務室へ届ける)		
3月17日	入試合格者へのお手紙の中に、制服リサイクルについてのPR文を入れる。		
3月23日	PTA役員及び担当委員にて、準備作業 種類、サイズごとに分類し、ハンガー等に掛け、見やすく整える。		
3月24日	制服リサイクル当日。 早めに集合し、制服等を体育館へ異動させる。 合格者オリエンテーションが始まるまでに配布を終了させる。		
【制服リサイクルでリサイクルできるもの】			
○ 柔道着			
○ 男子生徒用制服(夏用ズボン・冬用上着・冬用ズボン)			
○ カッターシャツ(夏用・冬用)			
○ 女子生徒用制服(夏用スカート・冬用上着・冬用スカート)			
○ ブラウス(夏用・冬用)			
※ネクタイについては、平成28年度から若干の仕様が変更になったため、対象外とする。			
メール送信先	info@aichikoupren.org		

【制服リサイクル準備】
○今回の提供数


男子生徒用(計76点)	女子生徒用(計92点)
・冬用上着 12	・冬用上着 16
・冬用ズボン 14	・冬用スカート 17
・夏用ズボン 12	・夏用スカート 10
・半袖カッターシャツ 12	・半袖ブラウス 12
・長袖カッターシャツ 9	・夏用長袖ブラウス 28
・柔道着 17	・冬用長袖ブラウス 9

○準備当日
午後2時ごろから、役員及び担当委員が学校に集合して準備をした。
・種類ごとに分けたり、サイズを確認したりして、ハンガーにかける。
・当日、新入学生やその保護者が見やすいよう配慮した。

○準備の際、苦労したこと。
委員で協力して、行ったので、作業自体は順調に進んだが、3年間お世話になった制服のため、サイズがわからなくなっているものも多くなり、サイズ分類に苦労した。
サイズがわかっているものと比較するなどして、分類した。


【制服リサイクル当日】
新1年生に対するPRのおかげか、体育館に制服を運びおえると、早速保護者が見に来ていた。人気があるのは、柔道着。
数に限りがあることから、最初は一人ひとつまでとして、順に整理券を配布する。
PTA委員もなれないことをしているので、手際が悪いところがあったものの、制限時間が短い中、リサイクル活動を終わらせることができた。



【制服リサイクルの反省】
今回制服を受け取ってくれた新入生及びその保護者に対して、アンケートを実施したところ、様々な意見をもらうことができた。

(アンケート結果から)
・洗い替えに役立つ。
・とても見やすくなっていた。
・このような制度があって嬉しかった。
・卒業する時は、リサイクルに出したいと思う。
・一人1点ずつでは効率が悪い。 など

【今後の展開】
制服リサイクル活動は、平成16年度から本校PTA活動の一環として始まったもので、今年度で14年目を迎えます。
ただ制服を次の世代に引き継ぐだけでなく、子どもたちの思い出や学校の伝統も引き継いでいける、とてもよい活動だと思っています。
私たちPTAの活動のひとつとして、少しずつ改善しながら、是非、続けていきたい活動です。



PTA活動紹介		高P連受付番号	8	
PTA(学校)名	愛知県立半田特別支援学校桃花校舎PTA		部門	ノンジャンル
活動テーマ	PTA交流企画 レクリエーション・交流会			
キーワード	交流	協力	仲間づくり	
開催日	平成29年6月24日(土)			
場所	本校ランチルーム、ピロティ、教室			
時間	12時30分～16時00分			
参加者	生徒32名 内訳 第1学年生徒 16名 第2学年生徒 10名 第3学年生徒 6名	保護者・家族 44名 内訳 第1学年保護者 24名 第2学年保護者 12名 第3学年保護者 8名	教員 10名	合計 86名
趣旨	レクリエーション・交流会を通して生徒・家族・先生との親睦を深め、卒業後も繋がっていきける仲間を作る。			
活動ポイント	チーム編成を部活動対抗とすることで他学年の保護者同士で交流する機会を設ける。			
主体委員会名・講師名等	PTA常任委員18名			

本校は、平成16年に桃陵高校の敷地内に併設された特別支援学校である。1学年27名、合計81名の生徒が県内各地から通学している。PTA交流企画は、保護者同士が話す機会を設け親睦を深めることをねらって始められた。今では、保護者のみならず、ご家族の参加も多く、大変にぎやかな会となっている。6月に実施することで、保護者は、入学後の子どもの学校での様子を知ることができたり、生徒は、話したことのない同級生や先輩と話ることができたりする大変いい機会になっています！

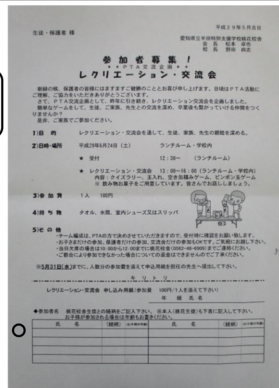
～企画紹介

【チーム分けの工夫】

- ★部活動ごとのチーム対抗
- ・バスケットボール(2チーム)
- ・フライングディスク(2チーム)
- ・陸上
- ・美術

先生の参加者も所属する部活動で参加してもらいました。

保護者だけでなく、ご家族の参加も大歓迎！
記入欄も工夫してます。
この他に先生方にも参加の案内を出しています。

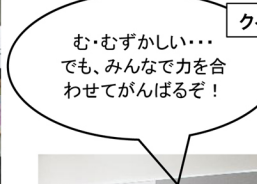


メール送信先 info@aichikoupren.org



【玉入れ】

年齢によって投げる場所をかって工夫しました。



クイズ発見！

む・むずかしい・・・でも、みんなで力を合わせてがんばるぞ！

【クイズラリー】

校内にかくされたクイズを見つけ、みんなで答えを考えます。答えをつなげると、何か言葉になりますよ。



【空き缶積みゲーム】

制限時間内にたくさん積んだ人が勝ち！！



【ピンポン玉送りゲーム】

ジュースとおかしで乾杯！
来年は、優勝するぞ！！
あまり話したことなかった先輩と話せて、これから話しやすくなった。

各チームから5人が出場。スプーンでピンポンを落とさないように次の人に送ります。



【交流会】

【参加者の感想】

- ・部活対抗のチーム編成で、学年関係なく協力し合い、みんな燃えていました。
- ・先輩のチームをまとめて引っ張っていく姿にとっても感動しました。先輩の声かけでチームが「仲間」になって行動し、私もそれに吸い込まれるように楽しく参加することができました。
- ・和やかな雰囲気の中にも、先輩のリーダーシップで見事な団結力がある事にビックリしました。

【今後に向けて】

- ・企画の内容は、その年ごとの役員で相談する。
- ・過去には、体育館で大縄とび、ソフトバレーを行っていた。
- ・グループ分けは、居住地別、学年別など検討していく。

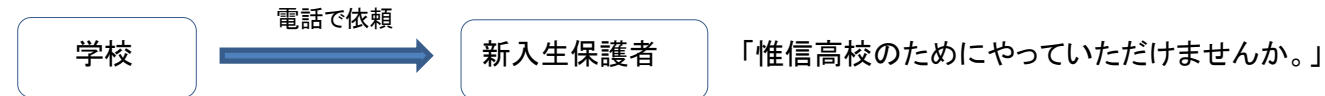


♪みんなで記念撮影♪ハイチーズ♪
来年も参加してね(*^^*)

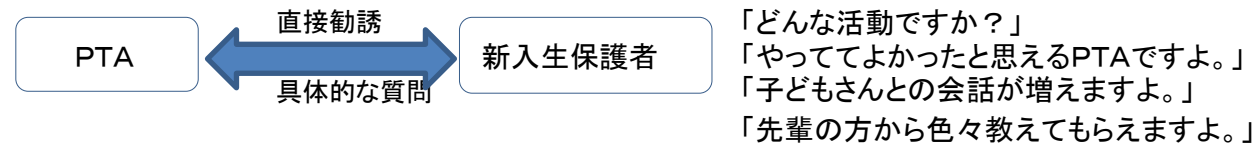
PTA活動紹介		高P連受付番号	9
PTA(学校)名	愛知県立惟信高等学校	部門	ノージャンル
活動テーマ	学校祭「柊祭」PTA模擬店「P亭ラーメン」		
キーワード	自主性	絆と団結	受け継ぐ伝統
開催日	平成29年9月9日(土)学校祭を中心に		
場所	本校普通教室(1階2教室)、校舎内ピロティ		
時間	9:00~13:30		
参加者	PTA役員、PTA学級委員、PTA顧問(卒業生のPTA役員)、計96名		
趣旨	1. 自主的、主体的なPTA活動。 2. 積極的に学校にかかわって、子どもを喜ばせたいという親の強い思い。 3. 連携・協力を通じて深まる親睦。		
活動ポイント	やってみようと思えるPTA活動。無理せずに行えるところから。		
主体委員会名・講師名等	PTA役員会、PTA委員会、生徒会		

【まずは学級委員決めから】

従来の決め方



自主的な役員・委員決め



【役員会・委員会】



役員会から委員会へ
学校からPTAから発信



委員会では学校の様子も紹介
学校と連携してすすめます。



PTA総会では
制服リサイクルも実施

メール送信先 info@aichikoupren.org

【学校祭「P亭ラーメン」は大規模活動】

- ・材料の手配から会場準備、開店へと盛り上がっていきます。
- ・連携により受け継がれてゆく仕事のノウハウ。
- ・進路研修の打ち合わせや勧誘も。
- ・PTA広報活動、子どもを写せるチャンス。
- ・情報を交換しあい、絆も深まります。



PTA会長の下、てきぱき準備がすすみます。



生徒の清掃では行き届かないところも念入りに。



麺をゆでるお父さん。ラーメンズ・ハイ!



PTAの役員さんから学級委員のみなさんへ。協力してがんばりましょう。



1食200円。生徒にまじってチケット販売。



進路研修旅行の準備もすすめます。

PTAのみなさんも子どもと同じ体験を共有します。やってみようと思えるPTA活動へ。



【まとめ】

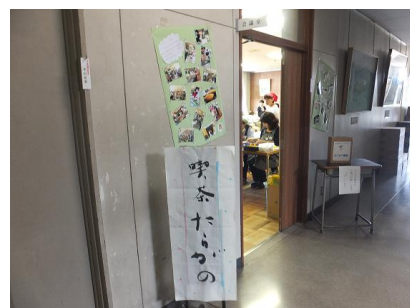
今年も720食完売! 自主性が強い分、達成感もいっぱいです。子どもを見守りつつ一緒に盛り上がります。楽しく安全に、子どもとともに羽ばたける活動を今年も充実させていただきます。

PTA活動紹介		高P連受付番号	10																																																								
PTA(学校)名	愛知県立岡崎北高等学校	部門	ノンジャンル																																																								
活動テーマ	「非常食を食べて、防災について考える」(防災教育)																																																										
キーワード	備蓄食料	アルファ米																																																									
開催日	平成29年9月12日(火) 北高祭(学校祭)2日目																																																										
場所	本校中央校舎昇降口																																																										
時間	10:00~12:00																																																										
参加者	備蓄食料の調理、配膳係として、PTA役員3名+PTA委員7名																																																										
趣旨	本校では災害時、帰宅困難な生徒に対して、非常食を始め、水、毛布など約100名分の防災用品を備蓄している。平成24年度から備蓄し始めた非常食の消費期限が近付いており、何らかの方法で生徒たちに提供しなければならない状況になった。そこで、PTA有志が北高祭(学校祭)の催しのひとつとして「防災ブース」を企画し、その中で生徒たちに非常食、特にアルファ米と乾パンを試食させながら、防災について考えさせるひとつの機会を作ることにした。																																																										
活動ポイント	備蓄食料を食べることをきっかけに、防災・減災について考える。																																																										
主体委員会名・講師名等	PTA進路研修委員会																																																										
<p>●備蓄食料</p> <p>本校は岡崎市内から通学してくる生徒が全体の8割を超えており、災害時に帰宅困難になる生徒は約100名程度になるであろうと算出している。この帰宅困難者に対して、平成24年度から非常食をはじめとする防災用品を購入している。平成25年度に購入した物品の一覧は下表のとおりである。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="7">平成25年度防災用品購入内訳</th> </tr> <tr> <th>品名</th> <th>品質・規格等</th> <th>数量</th> <th>単位</th> <th>消費期限</th> <th>保管場所</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非常食 アルファ米</td> <td>炊き出しセット五目 50食分</td> <td>2</td> <td>箱</td> <td>2019.4</td> <td>中央校舎1F</td> <td></td> </tr> <tr> <td>非常食 カンパン</td> <td>アルミ蒸着パック 60食入</td> <td>2</td> <td>箱</td> <td>2019.3</td> <td>中央校舎1F</td> <td></td> </tr> <tr> <td>非常食 水</td> <td>富士山麓の保存水 1.5ℓ×8本</td> <td>15</td> <td>箱</td> <td>2018.12</td> <td>中央校舎1F</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アルミブラケット (毛布の代用)</td> <td>クワン レスキューシート 26G-7 67791</td> <td>100</td> <td>枚</td> <td></td> <td>中央校舎1F</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パック毛布</td> <td>140×200 難燃ポリエステル 1.3kg</td> <td>10</td> <td>枚</td> <td></td> <td>中央校舎1F</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ストーブ</td> <td>トヨミ KS-67F</td> <td>3</td> <td>台</td> <td></td> <td>事務室など</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>●きっかけ</p> <p>毎年購入し続けているこの備蓄食料の消費期限が近付いてくるため、何らかの方法で生徒たちに提供しなければならない状況になった。そこで、PTA有志が北高祭(学校祭)の催しのひとつとして「防災ブース」を企画し、その中で生徒たちに備蓄食料、特にアルファ米と乾パンを試食させながら、防災について考えさせるひとつの機会を作ることにした。</p> <p>●背景</p> <p>この「防災ブース」を企画する背景として、本校の「防災だより」をはじめとする防災教育の取り組みが上げられる。例年、次のようなタイトルで「防災だより」を発行し、防災に対する意識を高めさせる努力をしている。</p> <p>《4.5月》地震が起こったらどうするのか? 《6月》防災用品、何を揃える? 《7月》風水害に備えよう 《9月》あいちシェイクアウト訓練 《10月》南海トラフ巨大地震について 《11月》応急手当 《12月》緊急地震速報 《1,2月》過去の地震に学ぶ</p>				平成25年度防災用品購入内訳							品名	品質・規格等	数量	単位	消費期限	保管場所		非常食 アルファ米	炊き出しセット五目 50食分	2	箱	2019.4	中央校舎1F		非常食 カンパン	アルミ蒸着パック 60食入	2	箱	2019.3	中央校舎1F		非常食 水	富士山麓の保存水 1.5ℓ×8本	15	箱	2018.12	中央校舎1F		アルミブラケット (毛布の代用)	クワン レスキューシート 26G-7 67791	100	枚		中央校舎1F		パック毛布	140×200 難燃ポリエステル 1.3kg	10	枚		中央校舎1F		ストーブ	トヨミ KS-67F	3	台		事務室など	
平成25年度防災用品購入内訳																																																											
品名	品質・規格等	数量	単位	消費期限	保管場所																																																						
非常食 アルファ米	炊き出しセット五目 50食分	2	箱	2019.4	中央校舎1F																																																						
非常食 カンパン	アルミ蒸着パック 60食入	2	箱	2019.3	中央校舎1F																																																						
非常食 水	富士山麓の保存水 1.5ℓ×8本	15	箱	2018.12	中央校舎1F																																																						
アルミブラケット (毛布の代用)	クワン レスキューシート 26G-7 67791	100	枚		中央校舎1F																																																						
パック毛布	140×200 難燃ポリエステル 1.3kg	10	枚		中央校舎1F																																																						
ストーブ	トヨミ KS-67F	3	台		事務室など																																																						
<p>●参考資料</p> <p>「アルファ化米(アルファかまい)とは、炊飯または蒸煮(じょうしゃ)などの加水加熱によって米の澱粉をアルファ化(糊化)させたのち、乾燥処理によってその糊化の状態を固定させた乾燥米飯のことである。加水加熱により糊化した米澱粉は、放熱とともに徐々に再ベータ化(老化)し食味が劣化するが、アルファ化米はこの老化が起こる前に何らかの方法で乾燥処理を施した米飯である。アルファ化米は熱湯や冷水を注入することで飯へ復元し可食の状態となり、アルファ米とも呼ばれる。…」</p> <p>●準備</p> <p>長机2本、湯沸かしポット(5ℓ用)2つ、お盆2つ、お椀10個、ラップ(50m)1本、アルファ米 50食分×2、乾パン 60食入×2、水 1.5ℓ×12本</p> <p>●当日</p> <p>アルファ米の調理には、50食分1箱に対して8ℓのお湯が必要となる。この炊き出しセットの中には、調理から配膳するまでの作業に必要なすべての物品がコンパクトにまとめられているが、今回なるべく多くの生徒たちに行き渡るように、ラップを用意し、おにぎり状にすることにした。</p> <p>アルファ米の中に、かやくを入れ、湯を注いで20分ほど待てば調理は終了。あとは、ひたすらおにぎり作りになる。お椀の上にラップをかけ、適量の五目ご飯を分けて握れば、1個分の五目おにぎりのできあがり。</p> <p>おにぎり作成係と出来上がったものを生徒や学校祭に来られた保護者に渡す係に分かれたが、おにぎりの味は上々で、あっという間に用意したものすべてがなくなった。</p> <p>実は平成28年度にも同様の企画を実施したが、見積もりが甘く2名のPTA委員だけで同程度のおにぎりを作る計画をした。しかし、100人分の五目ご飯は予想を遙かに超えた量で、おにぎりを作るのに手間取っていたところを見るに見かねた学校職員数名に手を貸してもらって事なきを得たという経験があった。</p> <p>今年度は昨年度の反省を踏まえ、PTA10名態勢で企画を練り直したおかげで、スムーズに作業が進み、充実したイベントになった。また、昨年度は岡崎市から防災に関するパンフレットを頂き、このイベント時に配付するなど市役所との連携を図った。今後こういった他組織、地域との連携も模索していきたい。</p> <p>●終わりに</p> <p>今までアルファ米を見たことも食べたこともない。ましてや炊き出し用の非常食となれば、調理の経験がある人はほとんどなかった。「これで50人分…!？」と思えるサイズの炊き出しセットの箱から、びっくりする量の五目ご飯が出来上がり、さらに非常食とは思えないような美味しいおにぎりができることは驚きであった。</p> <p>普段子どもたちの学校生活を見る機会も少ない保護者が、学校祭とはいえこのように、直に生徒と接し時間を共有できたことは何物にも代えがたい経験であった。このような経験をきっかけに、有事の際、離散した家族がどこで落ち合うのか等の話題が、各家庭で持たれることを期待したい。今後も、家庭、学校、地域が連携を図って、子どもの成長を見守れるようさらに工夫を重ね、継続していきたい企画であった。</p>																																																											
<p>メール送信先 info@aichikoupren.org</p>																																																											



PTA活動紹介		高P連受付番号	11
PTA(学校)名	愛知県立春日井西高等学校	部門	ノンジャンル
活動テーマ	PTA喫茶室 La Taragano		
キーワード	学校祭	喫茶室	スイーツ
開催日	平成29年9月13日(水)		
場 所	愛知県立春日井西高等学校会議室		
時 間	10時～14時		
参加者	PTA役員・理事、生徒・保護者・教員・地元老人会 総計270名		
趣旨	春日井西高校PTA活動の一大イベントである学校祭(西高祭)の「PTA喫茶室 La Taragano」を通して、PTA役員・理事同士のコミュニケーションを図り、地域の方々・保護者・生徒たちとの親睦を深める。		
活動ポイント	“温かい西高の空気”を大切に笑顔いっぱいの活動		
主体委員会名・講師名等	春日井西高校学校PTA役員会・理事会		
<p>春日井西高校(通称「西高」)のPTA活動で一番のイベントである「西高祭」での「PTA喫茶室 La Taragano」～この名称は、学校の所在地「田楽町(たらがちょう)」にちなんだものです～。今年9月13日(水)に行われました。この日は会議室が喫茶室となり、地域の方々や先生方、保護者、生徒たちに飲み物&スイーツを提供します。行事を通じて皆さんに“温かい西高の空気”を感じていただきたく、活動しています。</p> <p>企画は、役員10名でPTAの会合等の行事の前後の時間を有効に利用して練り上げてきました。全員が女性でお勤めの方も多いのですが、短時間でたくさんのアイデアが出てきて、楽しい雰囲気のおかげで、パウンドケーキ&ココアボールクッキーを作ることに決めました。</p> <p>8月5日(土)「ふらっとみなみ(小牧市南部コミュニティーセンター)」の調理室をお借りしてパウンドケーキ&ココアボールクッキーの試作をしました。役員9名・理事4名で、焼き加減や分量の確認、型のサイズ決めなど、試行錯誤の結果、パウンドケーキは生徒が好きだと思われるチョコチップを入れ、ココアボールクッキーはサラダ油の量を増やす等を確認し合いました。また、さまざまなデータは全てラインで共有できるようにしました。</p> <p>8月25日(金) 試作時のデータをもとに、材料の買い出しに行きました。去年はカップにスイーツを入れましたが、今年は持ち運びも便利に見た目もカラフルな袋に入れて渡すことにしました。</p> <p>9月7日(木)・8日(金) 学校の昼休みに、生徒向けのチケット販売を行い、参加可能な役員が担当しました。パウンドケーキ&ココアボールクッキーのポスターを掲示したためどのようなのかが分かりやすくなり、当日券がなくなりそうな勢いで販売することができました。</p> <p>9月10日(日) 西高調理室にて22名の理事の方にご参加いただいてパウンドケーキ&ココアボールクッキーを焼き上げました。各調理台にレシピを用意し、一度に焼く分の材料を分けておきました。理事の方々の手際の良さのおかげで、パウンドケーキ73本、ココアボールクッキー900個を焼き上げることができました。</p> <p>9月12日(火) 西高祭準備日(生徒たちは朝から準備に専念します)。12名の理事の方々とともに、パウンドケーキを6等分に切り分けてココアボールとセットにして袋詰めをする一方で、会場設営を行いました。</p> <p>9月13日(水) いよいよ「PTA喫茶室La Taragano」当日です。45名の理事の方々に御参加いただきました。生活・進路・学年の各委員会ごとに受付・カウンター・ウエイトレスの配置表を作成したので、とてもスムーズに運営することができました。当日チケットはあっという間に完売し、スイーツも大好評で、「おいしかった～!」「見た目もかわいい!」等のお声を掛けていただき、たいへん楽しく取り組むことができました。また、普段は見られない生徒たちの姿を見ることができ、理事の方々も「参加して良かった!」と、笑顔がいっぱいでした。</p>			
メール送信先	info@aichikouren.org		

「La Taragano」に来てくださった方も、役員・理事の方々も、“温かい西高の空気”を感じることができたと思います。今年もPTA会長のもと、みんなで協力し、無事に終わることができました。校長先生をはじめ、多くの先生方にもお世話になりました。御協力いただいた皆様に心から感謝しております。大成功の西高祭でした!



PTA活動紹介		部門	ノンジャンル
学校名	愛知県立旭丘高等学校	No	12
活動テーマ	PTA林間学舎視察旅行		
キーワード	林間学舎 環境整備 親睦		
開催日	平成29年7月15日(土)～7月16日(日) 1泊2日		
場所	旭丘高林間学舎(岐阜県高山市奥飛騨温泉郷)等		
時間	集合 7月15日7:50 解散 7月16日17:00		
参加者	PTA保護者38名 教職員4名		
趣旨	① 夏休みの林間学舎一般利用(OB、OG等が個人利用するとともに、部合宿として生徒が利用)を前に、環境整備を行う。 ② 1年次6月に生徒が3泊4日で行く林間学舎集団訓練(生徒にとって大きな思い出となり、戻ってきてから家庭でもしばしば話題になっている)を保護者が、経験する。 ③ PTA相互の親睦を図る。		
活動ポイント	学舎の環境整備を行うとともに、学舎の視察を通し、生徒の日頃の学校生活の様子を知る。		
主体委員会名・講師名等			

7:50 学校発

12:30 上高地着
 中部山岳国立公園の一部である景勝地上高地の散策を行いました。生徒は丸1日グループで行動しますが、今回は時間にして2時間半。河童橋前で集合写真を撮った後、それぞれで自由に散策しました。明神池方面、大正池方面、帝国ホテルや五千尺ホテルでスイーツ等それぞれで行動しました。天候にも恵まれ、楽しく行動できました。




16:00 学舎着

16:30 清掃①
 6月の林間学舎手段訓練以降、学舎は使用されておらず、夏休みを前に大掃除をしました。食堂、宿泊室、手洗い、お風呂等時間をかけてきれいに掃除することができました。日ごろ、生徒の清掃では見落としがちな個所の掃除をすることができました。







info@aichikoupren.org

18:00 夕食～ 夕食を食べながら、学校生活等についていろいろな話をすることが出ました。夕食後、教頭先生から学校生活、林間学舎集団訓練、SGH(スーパーグローバルハイスクール事業)等に関するスライドでの紹介があり、初めて知ることがいくつかありました。夕食後、レクリエーションを準備されてきた方がいらっしやっただので、皆で楽しくゲームをすることができました。外には満天の星が出ており、天体観測も楽しめました。



就寝
起床

6:30 散策
 希望者だけではなく、生徒と同様、近くにあるタルマの滝まで散策しました。

7:00 朝食
 7:30 清掃②
 8:00 学舎発

9:00 乗鞍畳平着
 到着直後は視界も広がっていましたが、次第にガスってきましたが、お花畑で高山植物を観察した後、何人かの方が、魔王岳等に登りました。



12:00 高山着
 高山で昼食及び、古い町並みの散策を楽しみました。事前にお店のリサーチがされていたので、おいしい昼食、人気のお土産を買うことができました。

17:00 学校着

1泊2日ではありましたが、子どもたちがどのような生活をしているのか、先生方から話を聞いてよくわかりました。また、わずかではありますが、学舎での生活ができ、子どもたちと時間を共有できたような気分になることができました。

PTA活動紹介		高P連受付番号	13
PTA(学校)名	愛知県立渥美農業高等学校	部門	ノンジャンル
活動テーマ	PTAによる「農産物バザー & ストリートパフォーマンスゲリラライブ」in農高祭		
キーワード	農産物を生徒と共に販売	PTAストリートパフォーマンス・ゲリラライブ	PTAから子供たちへメッセージ
開催日	平成29年10月13日(金)、10月28日(土)、11月2日(木)、11月3日(金)		
場所	10月13日:多目的室、10月28日:卒業生の圃場、11月2日・3日:本校大農具室、実習棟及び実習棟前		
時間	10月13日:14時~16時、10月28日:9時~10時、11月2日:13時~17時、11月3日:8時~15時		
参加者	1学年施設園芸科生徒20名 PTA役員10名 PTA委員40名 元PTA会長の横田さん(農協農産物直販所前所長) 前PTA会長の山本さん(切花の大農家)		
趣旨	本校は、全国有数の農業地帯である渥美半島の中央に立地します。毎年11月上旬に行われる農高祭は、文化的発表もあるのですが、収穫祭の色合いが濃く、安価(市価の半額は当たり前)で新鮮(朝取り)な農産物が購入できる学校祭として、地域の方から愛される催しとなっています。今年、例年好評を得ている農産物バザーに加え、PTAによるストリートパフォーマンスゲリラライブ、PTAから子供たちへのメッセージ(夢や、人としての器のデッカイ大人になれ!)を表現した超巨大チェアをベースにし製作したモニュメントを展示しました。PTAから、ご来場された全ての子供たちへ、パフォーマンスやインスタ映えするモニュメントでメッセージを発信しました。		
活動ポイント	PTA役員委員主体ですが、生徒も入り手伝います。保護者から農産物に関する知識はもちろん、商品の売り方、農産物の市況、値段設定の根拠、農産物の流通の仕組みまで勉強します。		
主体委員会名・講師名等	PTA役員委員全員		

10月13日(金)午後:農高祭の作戦会議 (第3回PTA委員会にて)



保護者への農産物の寄付依頼、集荷方法の説明後、花卉類、野菜類、アレンジメント制作、焼芋、精米、会計等の各係に分かれ各主任を中心に打ち合わせを行いました。最近の傾向として、子供が本校にいない地域の方からも農産物の寄付があります。電話で申し訳ないと思いながら、感謝の気持ちを伝えます。

10月28日(土)午前:芋掘り 収穫体験 (朝から小雨が降ってました)

生徒有志と共に芋掘りをしました。

今年も芋の出来が良く、7口農家の実力を見せつけられました。トラクタも出勤。トラクタの後ろに装着している作業機は、農家さんの手作り品だそうです。私たちにも、手伝ってくれた生徒にも大変勉強になりました。
頑張りました!



11月2日(木)午後:農高祭準備

続々荷が大農具室へ集められ、その分別、調整、値付を行いました。芋は、洗浄、塩水に浸けた新聞紙に包み、アルミ箔に包んで焼く準備をしました。また、超巨大チェアを飾り付けし、モニュメントにしました。



11月3日(金)全日:農高祭一般公開

9時から人の列。9時30分から販売開始。会場が人であふれました。「農産物バザー」では、できる限り同一価格になるように農産物の束の大きさを整えました。お客さんを捌ききるのは役員・委員さんの腕の見せ所!。手伝いの生徒からも大きな声でではじめました。商品の説明が完璧にできるところが当店の一番のウリ。生徒たちは、役員さんの厳しい指導? で接客マナーも板についてきたようです。

今年からの企画、「ストリートパフォーマンスゲリラライブ」(職員会議だけは通してもらいました)は観客の声援に応えようと体を張った芸も飛び出し、大成功でした。「PTAからのメッセージ超巨大チェア」は、生徒達は思い思いに座っては写メを撮り、お客さんは、子供や孫を座らせては写真を撮っていました。これらの企画は、来年もグレードアップして実施していこうと思います。 **来年もやりまーす!**



P会長による「軽妙なMC&ストリートパフォーマンス」(本当にゲリラライブでした)



生徒とPTA委員によるイチョゴ苗販売実習(栽培方法レクチャー込み)



モニュメントに座り記念写メ沢山撮りました(230kgまでは大丈夫)

PTA活動紹介		高P連受付番号	14
PTA(学校)名	愛知県立三谷水産高等学校PTA	部門	ノンジャンル
活動テーマ	水産高校でのさまざまな実習を体験する(PTA研修)		
キーワード	水産高校の実習体験	子どもとの話題作り	学校の教育活動
開催日	平成29年 1学期～2学期		
場所	本校(武道場、プール)、竹島水族館、愛知丸、三谷漁港		
時間	各研修内容による(半日または一日研修)		
参加者	PTA幹事(45名)の希望者		
趣旨	1. 水産高校特有のさまざまな実習を体験して、学校の教育活動に対する理解を進める。 2. 連携・協力を通じてPTA幹事の親睦を深める。		
活動ポイント	・笑顔で元気に楽しく活動 ～できる人ができるときにできることを～ ・PTAだからこそ実現できた水産高校でのさまざまな実習体験研修		
主体委員会名・講師名等	PTA幹事会(講師はおもに本校教職員)		

「笑顔で元気に楽しく活動」がモットーの本校PTAの伝統です。PTA幹事といっても、水産高校の卒業生という人は少なく、どんな学校なのかよくわかりません。そこで、子どもたちから実習の様子を聞いたときに「ぜひ自分もやってみたい！」と要望が出てきました。今年も学校でのさまざまな実習を体験する研修機会を設けることができました。もちろん、参加は希望者ですよ。

【竹島水族館バックヤードツアー】

本校から徒歩10分ほどのところに、本校卒業生も働いている「竹島水族館」という小さな水族館があります。じつは、TV「マツコの知らない世界」でも紹介されたほどの、知る人ぞ知る大人気の水族館なのです。人気の秘密は、職員のみなさんが「お金はないけど知恵を出す」とばかりに創意工夫をたっぷり凝らした展示・企画がとってもおもしろいから！

学校での運営委員会の前に研修として「竹島水族館バックヤードツアー」を企画しています。一般客は入れない水槽の裏側を見せてもらったり、水族館の裏話を聞かせてもらったりする楽しい研修です。



【心肺蘇生法講習会】

水産高校では、海や川での実習があります。そこで、本校では万が一に備えて、蒲郡市消防局の協力を得て1年生全員に救急救命法やAEDの使用法の講習を受けさせています。貴重な機会ですので、PTA幹事も生徒と一緒に受講させていただいています。水産高校の生徒だけあって関心が高く、みんな熱心に受講していました。もしもの時に備えて、こうした講座を受けておくことは、大切なことと思います。



info@aichikoupren.org

【愛知丸体験乗船】

本校では「愛知丸」という実習船を使って、いろいろな実習が行われています。学科によって期間は様々ですが、必ず乗船する機会があります。実習船の乗り心地や実習の様子を知るため、年に1回、体験乗船の研修を実施しています。今年も、1年情報通信科生徒の伊勢湾での乗船実習に同乗させていただきました。PTAの私たちは、快適な天気でクルージング気分でしたが、長期実習中に体調を崩したり、天候が荒れていたらと思い、乗船実習の大変さを実感しました。



【カッター(救命艇)操船体験】

カッターというのは救命艇のことです。水産高校では男女問わず1年生すべての生徒が授業で訓練を受けます。見ていると楽しそうですが、10メートル以上の長さのオールを12人が息を合わせて漕ぐのは思った以上に大変です。しかも海では波があり、海流や風の影響もあって最初は思うように漕げません。カッターの実習があった日に疲れ果てて帰ってくるのも納得でした。天候に恵まれれば、三谷漁港から少し三河湾に出て、大変ながらもたのしい時間を過ごすのですが、今年も大型台風接近によって海が荒れたため残念ながら中止となりました。来年こそいい天気になりますように。



【ダイビング体験】

今年度、PTA幹事からの要望で実現したのが、初心者向けのダイビング体験の研修です。本校のプールにて、基本から始めて最後は本格的にタンクを背負って潜りました。



これからも水産高校ならではののたのしい研修を企画していきます！

このほかにも、陸上養殖クロアワビ等の養殖施設見学や水上バイク体験もやってみたいとの声があります。学校と相談しながら、これからも愛知県内唯一の水産高校ならではののたのしいPTA研修を企画していきたいと考えています。

PTA活動紹介		高P連受付番号	15
PTA(学校)名	愛知県立新川高等学校	部門	ハンジャンル
活動テーマ	文化祭を盛り上げよう！PTAも重要なキャストです！		
キーワード	絆（PTAの絆、親子の絆）	緊密なコミュニケーション	バトンを受け継ぐ
開催日	平成29年9月6日(水)		
場所	新川高等学校社会科教室		
時間	6日(水)終日		
参加者・来校者	全校生徒 950名、学校評議員3名、保護者延べ346名、卒業生36名		
趣旨	文化祭に、PTAも充実した内容の企画を計画し、参加することで、 PTAの絆 を深め、日頃、なかなか親子で素直に話ができていく年代の子どもたちとも、おいしいお菓子や飲み物、バザー用品などで 緊密なコミュニケーション が図れています。歴代のPTAの バトン を今年も受け継ぎ、 来年に引き継ぐ ことができました。		
活動ポイント	PTAと生徒が一体となって学校行事を創り上げる。		
主体委員会名・講師名等	新川高等学校PTA役員会・委員会		

県内最後の新設校の1校である新川高校も創立30年が過ぎました。創立当初は教師主導の「体育大会・文化的行事」でしたが、「新川祭」と名称も変わり、生徒が中心となって盛り上がる文化祭になりました。そんなとき、9月上旬のまだ暑い時期に行われる文化祭、「子どもの活躍を見ようと来校される保護者の方がほっと一息つける空間があるといいね」ということから、「**カフェド・マン(お母さんたちのカフェ)**」が誕生。その企画は実に本格的なカフェとバザーで、生徒の食品バザーもタジタジです。本校生徒はもちろん、交流の一環として毎年来てくれる名古屋特別支援学校の生徒さん、保護者の方にも大好評です。企画の収益は学校生徒会へ還元してくれています。今では、本校の文化祭に欠かせない存在、**重要なキャスト**になっています。

何かPTAも文化祭に参加できないかな？

まだまだ暑いし、生徒の熱気でムンムンだから、冷たいものでもあったらいいね

こんな思いが見事実現！

今年、初代ママンに二代目ママンが

メール送信先 info@aichikoupren.org

2015

そろいのTシャツで頑張ります！

会場は大盛況！

PTA役員が作成した「わかぼ丸」グッズ

創立30周年を記念して生徒が作ってくれた「新川キャラクター・わかぼ丸」PTAでもいろんなところで使っています。

2016

おいしい！！生徒たちも大満足！

今年わかぼ丸エフロン！

2017

お疲れさまでした！来年にバトンタッチです。

文化祭には名古屋特別支援学校の生徒のみなさんが来校します。本校生徒が案内し、一緒に楽しんでいます。

PTA活動紹介		高P連受付番号	16
PTA(学校)名	愛知県立中村高等学校	部門	ノンジャンル
活動テーマ	『共育～家庭と学校双方で力を合わせて子供を育てる～』(PTA懇談会)		
キーワード	懇談会	共育	子どもの自立
開催日	2017年7月21日(月)		
場所	ウインクあいち		
時間	午後1時から午後4時半		
参加者	保護者、教職員、PTA理事 144名		
趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・学校と保護者が 情報・状況や思いを共有する ・「子育て」を「孤育て」にしない 		
活動ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑に懇談が進むように全体テーマを決め、それを念頭に置きつつ学年ごとに相談できるよう学年別テーマを決めている。 ・保護者と教師が、同じ場で同じテーマで話し合うことで学校の取り組み、家庭の取り組みを相互に理解し、協力し合う関係性を作る。 		
主体委員会名・講師名等	PTA理事会、常任理事会		

【概要】

学校の取り組みを知ってもらう場として、また保護者の交流の場として年に一度PTA懇談会を行なっています。中学に比べ高校生は学校での様子が見えにくくなる年代であり、親の悩みを共有し また問題解決の糸口を見つける良い機会になっていると感じ、2年前から学年別と縦割りの二つのグループで懇談するようになっ

【参加者の感想(アンケートから)】

- ・色々な意見を聞くことができ、自分の家庭でも参考にしたいと思った。
- ・学年別での意見が聞けたことも良かった。
- ・先生の言葉が聞いて良かった。
- ・親同士の悩みを共有できる場所があるのはとてもいいことだと思った。
- ・自分の意見も言えるので良かった。
- ・高校に入って大規模な懇談会があることを知り驚いたと同時に、高校こそ進路選択が大事なのでこの高校に

メール送信先 info@aichikoupren.org

【当日の流れ】

「全体会」(10分)

挨拶と本日のテーマと進行についての説明
今年度のPTA懇談会の全体テーマは「**子供の成長と自立での親の立ち位置**」

↓
↓ (部屋を移動 5分)
↓

「学年別懇談会」(45分)

学年ごとの3つのグループに分かれての懇談。
グループの中にはその学年を担当している教員も同席。
学年別テーマ 1年生「**スマホの問題**」
2年生「**子どもへの信頼度**」
3年生「**自立へのアプローチ**」

↓
↓ (部屋を移動 5分)
↓

「縦割り懇談会」(45分)

学年を8つのグループに分けて3学年縦割りで懇談。
学年別懇談会より少人数のため、個々の話をじっくり聞き合えることと、他学年の保護者の話を聞くことができることが特徴。

↓
↓ (部屋を移動 5分)
↓

「全体会」(30分)

各部屋で出した話を全体で共有



PTA活動紹介		高P連受付番号	
PTA(学校)名	愛知県立豊田東高等学校PTA	部門	ハンジヤル(研修会)
活動テーマ	生徒が講師！ PTA「福祉体験・健康調理実習」		
開催日	平成29年12月14日(木)	キーワード	生徒が講師 長寿社会も安心
場所	本校 調理教室		
時間	14:00~17:00		
参加者	・募集対象:PTA会員(定員24名)、教職員 ・講師:福祉プラン生徒、調理・栄養プラン生徒(兼補助)、本校家庭科教員1名、福祉科教員1名 ※本校は総合学科として、2年次より自分の将来の進路希望を見定めて、11のプランのうちから一つを選択して授業を受けます。		
趣旨	生徒・PTA会員・教職員が協働してPTA活動を活性化する取組である。講師役の生徒からPTA会員が福祉・健康調理の実習を受けることを通して、PTA会員同士及びPTA会員と生徒・教職員が交流を深めるとともに、PTA活動のさらなる活性化の一助とする。		
活動ポイント	☆生徒が講師役となって、日頃の授業で学習した知識と技術を実践に移す場であり、さらに本校の教育活動の成果と生徒の成長をPTA会員が実感できる場である。今年度は介護のための福祉体験と健康調理をコラボした新しい取組にグレードアップ。		
主体委員会名・講師名等	○PTA文化委員会 ○講師:福祉プラン生徒、調理・栄養プラン生徒、本校家庭科教員、福祉科教員		

活動のポイント

○いつから？ → 22年度から継続的に実施しています。

○どのような企画？ → PTA文化委員会が企画し、福祉プラン、調理・栄養プランを選択している生徒が講師を務めてくれ、先生方にも参加いただき、年度ごとに異なった様々なメニュー

○今年度も生徒が講師です！

- 第1部: 福祉体験 ☆介護を中心にした福祉体験
- 第2部: 健康食に挑戦 テーマは「薄味」
 - ☆野菜の昆布だしで煮た具材をさまざまにアレンジした料理
 - ☆里芋のチーズを載せてグラタン風
 - ☆大根のアンチョビドレッシングあえ
 - ☆蒸し鶏を使った料理

- これまでの取組みは？ →
- 22年度 → お菓子作りと珈琲教室として「ミニパウンドケーキ、チーズビスケット」
 - 23年度 → お菓子作りとして「米粉を使ったクレープ」と「クッキー」
 - 24年度 → プチパーティー料理として「チキンのロトロ カボナータ添え」、「ロール生地を使ったデコレーションケーキ」、「米粉とジャガイモのもちもちパ」
 - 25年度 → 「おせち料理」
 - 26年度 → 「モッツアレラチーズと野菜のピッツア、ミネストローネ、鶏もも肉のパン粉焼き粒マスタード風味」
 - 27年度 → 「パエリア」「きのこまるごとミートローフ」「パンナコッタ マチエドニア添」
 - 28年度 → サバのみそ煮、えびしんじょ椀、ジャガイモまんじゅう他

○活動の様子は？

生徒による説明 生徒による師範

真剣に聞き入る参加者の皆さん

生徒とともに楽しく実習開始

おいしい料理を堪能

28年度はサバのみそ煮、エビしんじょ椀、

24年度はひまわりTVの取材を受けました